

VOL.7

MONTHLY

UP

Useful
Printing
Information

印刷に関する用語、こぼれ話
業界のトレンドなどの情報を
毎号ご紹介していきます。



次号では、
CTPについてを
予定しています。

SEZAX

□ 本社・工場	〒146-0091 大田区鵜の木2-9-7	☎03 (3758) 2511(代)	☎03 (3758) 2754
		営業専用	☎03 (3758) 2544
□ 渋谷コア	〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル	☎03 (3400) 9211(代)	☎03 (3409) 7315
□ 八丁堀コア	〒104-0032 中央区八丁堀2-19-8 八丁堀ビル6F	☎03 (5566) 1061(代)	☎03 (5540) 8304
□ マニュアル企画部	〒146-0092 大田区下丸子3-8-6 ブルーハイツ	☎03 (5482) 2751(代)	☎03 (5482) 2777
□ 下丸子工場	〒146-0092 大田区下丸子2-20-4	☎03 (3758) 2516(代)	☎03 (3758) 8850

株式会社セザックスクリエイティブ

〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル2F ☎03 (3409) 4970(代) ☎03 (3409) 2732

株式会社セザックスインターナショナル

〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル2F ☎03 (3409) 0527(代) ☎03 (3409) 6610



この小冊子には環境にやさしい大豆インキを使用しています。

この小冊子は再生紙を使用しています。



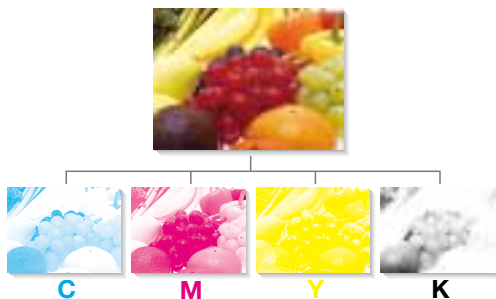
写真を美しく
再現するために

前号でも紹介しましたが、印刷における色表現は、基本的にシアン(藍)・マゼンタ(紅)・イエロー(黄)に、ブラック(黒)を加えた4色の組み合わせで行われています。4つの色を混ぜ合わせ、さまざまな色をつくる。それが印刷における色表現です。「分解」はその反対の作業。つまり、ある色から、その色を構成しているシアン・マゼンタ・イエロー・ブラックの成分を取り出すことを意味します。

毎日毎日、 分解してます。 写真を美しく 再現するために。

「写真分解って、なに?」。

お客様からよく質問される内容です。確かに、印刷に「分解」という工程があることは奇妙に思えるかもしれませんが、ところがこの分解、印刷の品質を決定づける重要な作業なのです。今回はこの写真の分解について紹介しましょう。



図：色の分解

たとえば、「若葉の緑色には、シアンが70%、イエローが80%含まれている」というように、まさに色を分解するわけです。

この分解作業は、ほとんどの場合、スキャナという装置で行われます。簡易版のフラットベッドスキャナはPC用のイメージスキャナとしてもおなじみですから、ご存知の方も多いはず。フタを開けるとガラス面がある、コピー機を小型化したような形のもので。ただし、分解データの精度としてはあまり高くありません。一方、高解像度型なのがドラムスキャナです。高速で回転するドラム(シリンダ)を備えた構造によって、極めて緻密な分解データを得ることができます。ちなみに分解は、スキャナのガラス面、あるいはシリンダに置かれた原稿に光を当て、その反射光の強弱を読み取るという方法で行われます。反射光をカラーフィルタに通すことで、特定の色だけを抽出できるのです。

かつては特殊なカメラを使うなど、本当に手間のかかる作業だった分解ですが、スキャナの登場によって著しく効率化されました。しかし、それですべての作業が完了するわけではありません。色の補正作業が待っています。スキャナによって得られた分解データは、オペレータの手でカラーバランス(色調)、グレイバランス(濃度)などが微調整されるのです。ひとりひとりのオペレータの技術とセンスに大きく左右されるこの補正こそが、実は印刷の仕上がりを決定づける重要な要素。たとえば、料理のシズル感、自動車の立体感、肌の質感などをいかに表現するかは、オペレータの、そして印刷会社の腕の見せ所なのです。

●このページの地色はシアン35%、マゼンタ15%、イエロー65%で構成されています。

